



ほけんだより

No.4 R4.10.13

つくし保育園

文責 上村

感染性胃腸炎にご注意を・・・

8月・9月はお腹の風邪やヘルパンギーナと手足口病、コロナウイルス感染症と、様々な症状にかかったお子さんが多くおりました。

これからの季節は、胃腸炎が流行する季節になります。「うつらないものと診断されたので登園しました」というお子さんも、結局、便の状態や回数の多さから、繰り返しお迎えにご協力いただくケースが毎年あります。うつらないものだとしても、下痢の回数が多ければ、脱水症状の恐れも考えられますし、お尻がただれてしまい、皮膚科で塗り薬を処方してもらおうお子さんもいます。

ロタウイルスやノロウイルス、胃腸炎などのように、うつる下痢症状は登園停止になりますが、うつらないけれど下痢症状がある場合は、どう対応したら良いか悩むご家族の方もいらっしゃるかもしれません。園としては、いつもと違う体の状態にお子さんはつらい思いをしているのではないかと心配をし、ご家庭で心身ともに安静にすることが早く治すことにもつながるのでと考えると、お休みのご協力やお迎えのお願いをしております。今後もお子さんの回復に一番良い方法を一緒に考えながら対応できればと思います。

最近、鼻水や咳がでるお子さんが増えています。鼻水をかむ時はゆっくりと片側の鼻の穴を押さえながら少しずつかむようにしましょう。強くいっぺんにかむと、鼓膜に圧がかかり中耳炎の原因になることもあります。

また、咳が続くと体力を消耗します。お子さんの胸に手をあててゼーゼー音がる場合は、早めの受診をおすすめします。



衣替えの季節になりました



10月に入り急に冷え込み、朝夕と日中の寒暖差もあり、この時期はお子さんに何を着せたらいいか悩む時期になりました。急に寒くなると厚着をしたくなりますが、薄着で寒さや外気を感じることで寒さへの適応力がつきます。衣類の補充には、半袖と薄手の長袖、長ズボン、半袖の下着をご準備いただき、登降園時間は上着で調節していただければと思います。



さらに気温が低くなれば、室内は床暖も入ります。冬季の室内温度は20℃～23℃に設定し換気も行っていますが、裏起毛の服や長袖の下着、ヒートテックの服などは、逆に汗をかいて風邪をひいてしまう場合がありますので、園内では薄着で過ごせるよう、冬にむけて衣類の準備をしましょう。また、衣類の記名の確認やサイズの確認も合わせてお願いいたします。

